

# 企3

## 日本電子 新型生化学自動分析装置 JCA-ZS050 のご紹介

◎土井 悠平<sup>1)</sup>  
日本電子株式会社<sup>1)</sup>

JCA-ZS050 は、BioMajesty™ シリーズの新たなラインナップとして、従来製品でのユーザーニーズを反映し簡単・簡便な操作性・メンテナンス性および更なるコストパフォーマンスを実現した新世代の生化学自動分析装置として開発されました。本演題では試料・試薬の微量化およびメンテナンス性を中心に、JCA-ZS050 の特長をご紹介します。

### 【機能・特長】

#### 1) Micro-Volume Technology

本装置は、光路長 4mm の新開発セルの採用によりさらなる試薬の微量化を実現し、新機能の微量測定モードにより検体の微量化も行いました。これにより、検体量に制限のある新生児等の測定をサポートします。その機能では、標準希釈(5 倍)をする際に分注する検体量を低減し、かつ液面検出できないほどの微量検体の場合には、容器の下端から吸引して測定します。ターンテーブル上のポジションに割付設定を行うことで、特定のポジションに検体を架設するだけで微量測定モードを使用することができます。

#### 2) Simple Maintenance

「人間工学に基づくシンプル・メンテナンス」を目指し、工具・位置決め不要の簡易メンテナンスとガイダンス画面によるオペレーター支援機能を数多く搭載しました。また洗剤・消耗品等はパウチ容器を採用し、装置の内部タンクに自動希釈されます。

#### 3) Innovative Operation

信頼性の高い検査を提供するアクティブトレース機能を有しています。この機能では、最大過去 100 日分の全測定データに対して検量線、反応タイムコース等のデータが全て紐付けられており、瞬時にデータ解析を行うことができます。

#### 4) Carry-over Avoidance

検体分注プローブを検体-検体分注間に洗浄液で洗浄することで抑制できます。BioMajesty™ シリーズから継承した検体希釈機構により、処理能力を低下させずに洗浄が可能です。

日本電子株式会社

〒196-8558 東京都昭島市武蔵野 3-1-2

Tel:042-542-2316